

《いっぱい水に親しんだ夏》

この夏の猛暑で子どもたちは毎日のように、水あそびをし、プールは楽しげな歓声に包まれました。水の感触を十分に楽しみ、心も体も解放して遊べました。水の中で一人ひとりが自由にあそぶ時間、顔付けやブクブク、ワニ歩きやふし浮き、バタ足、大型ビート板で友達と一緒に遊び、水中リレーなどいろいろな水あそびを楽しんできました。9月5日にプールおさめになります。ひと夏の成果を友達の前で発表することも楽しみにしています。また年長児は大津小学校のプール開放日に行き小学校のプールでの遊びも経験し、大きくて保育園のプールより深いプールで遊ぶことも貴重な体験となりました。暑い中、監視員の佐野さんは楽しい中にも、子どもたちが安全に遊んでいるか、水温はどうかなど安全面に精一杯気配りして下さりありがたかったです。

《ふじ組さんのおとまり会》

8月2～3日で行われた年長児のおとまり会は、計画の段階から子どもたちの関心や興味のある活動を取り入れ一緒に作り上げていく“ふじさん会議”を大切にしてきました。いろいろな思いを抱えながらもわくわくする活動になり一人ひとりの個性も活動の中の随所にみられました。おとまり会での経験が、ふじ組の子どもたちのひとつの大きなステップになったと思っています。

【保護者の感想より】

- *お泊り会に向けて先生やお友だちと話し合っで自分たちで作りに上げて臨む体験はとて貴重だったと思います。
- *お泊りの支度を自分で出し入れ練習したことで、プールの支度・着替えをプールバックにしまっています。
- *楽しい事盛り沢山、そして自信や勇気ももらい、チャレンジしようとする姿が多く見られているかなと感じます。
- *初めて家族と離れて寝るので私も心配でした。本人も不安もあったと思います。泣かずに楽しんで過ごせたようで安心しました。
- *お迎えに行くときすぐにいろんな話をしてくれました。自分達でいろいろ考え二日間を過ごして、ものすごく成長を感じました。
- *紙飛行機の事は返ってきた日にすぐに話してくれ、毎日のように作って飛ばしているの、楽しかったのだと思います。たくさんの経験をさせてもらって良い思い出になったと思います。
- *最後までやり切れた達成感や帰園時に弟に対する話の様子を聞いて、やり終えた事で色々学んだことがあるのかなと思いました。

《給食センターへの避難訓練》

このところの台風などによる風水害の危険性が増し、いざという時に備え、水害の避難訓練を行いました。島田市学校給食センターの協力を得て、ふわり合同で初めての実施となりました。とにかく命を守ることを一番に考え、いち早く高い所への避難する訓練で、職員も緊張感を持って取り組みました。子どもたちは、給食センターの二階は初めてでしたが、「おはし＝おさない・はしらない・しゃべらない」の約束を守って落ち着いて避難できました。年齢が大きくなるにつれ、立って靴が履けるようにしておくこと素早い行動につながることも確認でき、今後につなげていきたいと思っています。



《あまーい匂いに誘われて》

“げんき畑”で採れたかぼちゃをホットプレートで焼いておやつで頂きました。ウエイトレスとウエイターの子が待っている沢山のお客さんに振る舞っていました。



《お知らせとお願い》

本年度大津保育園では県社会福祉協議会で第三者評価を受審します。保育園の自己評価と共に保護者の皆様にもアンケートが渡ります。後日お知らせとアンケートを配布させていただきますので、ご協力よろしくお願ひ致します。